

2020年8月25日

山手生・保護者の皆様

山手学院中学校・高等学校  
校長 時乗 洋昭

感染拡大防止に向けたお願い  
～ 新たな生活様式を日常にしよう ～

今日から2学期が始まりますが、新型コロナウイルスの感染防止に取り組みつつ様々な活動を再開するという新たなフェーズに入ってきました。

そこで、2学期が始まるに当たり再度次のことを確認して、新しい生活様式の定着に向けた指導を今後も続けます。

また、国や自治体からの警戒アラートに基づき、学校生活の様式については随時検証し対策を最適化していきます。

1. 学校生活について

a. 毎日の健康観察

- 健康観察チェックシートを使った毎日の健康管理を徹底する
- 発熱や体調不良があった場合は躊躇なく学校を休み報告をする
- 体調が回復しても回復後3日間は学校を休み様子を見る

b. マスク着用と手洗いの徹底

- 登校したら教室に入る前に必ず手洗いをを行う
- 手洗いの6つのタイミングを励行する
- 体育の授業時などマスクを外す必要がある時以外はマスクを着用する

c. ソーシャルディスタンス

- マスク着用時は1m以上、マスク不着用時は2m以上の距離を確保し、集団生活の中では身の回りに存在するかもしれないウィルスの伝播の防止に努める

d. 教室等の消毒

- 教室の消毒は清掃活動の一環として行う
- ドアノブなど多人数が接触する部分については1日に1回以上の消毒を行う

2. 昼食時について

- 2学期からカフェテリアが再開するが120食限定なのでこれまで通りお弁当持参が原則だと考える
- 教室内での食事は前を向いて静かに食事をする
- 1学期と同様に、食前に除菌シートでの机上の清拭を行う（使用済みのシートは持ち帰ること）
- 12:25～12:40の間は食事時間とし教室内での立ち歩きはしない
- カフェテリアでは、速やかに食事を済ませその場での歓談はしない

### 3. 部活動について

- 活動前の検温・体調チェックを徹底する
- マスクを着用しない活動の際には、感染予防の基本的な対応を守る
- 部活終了後は速やかに帰宅する
- 他校の感染報告によると、活動時間外での感染報告が多く出ていることから、準備の時間帯・部活終了後は特に行動に注意をする

### 4. 学校行事について

山手祭をはじめとして様々な学校行事が予定されていますが、一人一人が感染予防に対する基本的な生活様式をしっかりと身につけていることが今後の行事開催の絶対的条件となります。

COVID-19だから単に中止するという結論に至らないよう、対策を講じ次のような姿勢で臨みたいと考えています。

- 日常的に、感染予防への対策と対応を行い、計画立案時には、生徒の感染予防に対する実践力を精査するなど、感染防止への対応状況の把握を怠らない
- 国内感染状況および校内の対応状況などを総括的に随時把握し、COVID-19だから中止するという考え方ではなく、どのような工夫をすれば実施できるのか、を検討し安全の確保を最優先に実施の可否を検討していく
- (このような取り組みを経験として蓄積し) COVID-19禍での新たな形、新たな価値を考え出す